

豊頃の台所事情

特集

平成 28 年度からの繰越明許費

繰越明許：年度内にその事業が終わらない見込みのものについて翌年度に繰り越して使うことができる経費
※予算現額は平成 30 年 3 月末の予算額です

歳 入			歳 出				
科 目	予算現額	収入済額	収入率	科 目	予算現額	支出済額	支出率
国・道支出金	3億9,050万円	3億7,980万円	97.3%	総 務 費	7,171万円	6,990万円	97.5%
町 債	3,050万円	3,030万円	99.3%	農林水産業費	4億0,602万円	4億0,437万円	99.6%
そ の 他	5,500万円	5,500万円	100.0%	災 害 復 旧 費	497万円	497万円	100.0%
一 般 財 源	670万円	670万円	100.0%	合 計	4億8,270万円	4億7,924万円	99.3%
合 計	4億8,270万円	4億7,180万円	97.7%				

平成 29 年度予算の執行状況

財政事情の公表は、町財政の状況をお知らせすることによって町民の皆様にご理解をいただき、町行政の推進にご協力をお願いするために行うものです。

今回は、一般会計および特別会計の平成 29 年度下半期の財政状況についての概要をお知らせします。

なお、数値は平成 30 年 3 月 31 日現在のものです。4 月 1 日から 5 月 31 日の収入・支出済額は含まないため、最終的な決算額とは異なります。最終的な決算内容は 12 月号に掲載する予定です。

一般会計予算執行状況

科 目	最終予算額	収入済額	収入率
町 税	5億7,537万円	5億7,641万円	100.2%
地方交付税	23億2,355万円	23億2,429万円	100.0%
地方譲与税	9,327万円	9,327万円	100.0%
国・道支出金	6億7,491万円	6億0,193万円	89.2%
町 債	5億1,649万円	3億9,189万円	75.9%
そ の 他	5億6,865万円	5億1,454万円	90.5%
合 計	47億5,224万円	45億0,233万円	94.7%

※国・道支出金および町債、その他の最終予算額には、翌年度に繰越す額を含むことから、収入率が低くなっています。

※町民 1 人当たりの町税負担額 181,147 円

※ 1 世帯当たりの町税負担額 387,372 円

※平成 30 年 3 月末住民登録（人口 3,182 人、世帯数 1,488 戸）により算出。

科 目	最終予算額	支出済額	支出率
議 会 費	5,945万円	5,879万円	98.9%
総 務 費	8億6,739万円	6億3,770万円	73.5%
民 生 費	6億6,957万円	6億3,016万円	94.1%
衛 生 費	2億7,776万円	2億6,012万円	93.6%
農林水産業費	4億2,820万円	3億7,264万円	87.0%
商 工 費	1億6,673万円	1億6,301万円	97.8%
土 木 費	9億6,392万円	9億2,555万円	96.0%
消 防 費	3億1,263万円	2億4,682万円	78.9%
教 育 費	4億7,585万円	4億3,809万円	92.1%
公 債 費	5億0,811万円	4億9,122万円	96.7%
そ の 他	2,263万円	2,146万円	94.8%
合 計	47億5,224万円	42億4,556万円	89.3%

【当初予算】

平成 29 年度は、葬斎場建設事業（外構工事）、町道整備事業、町営住宅整備事業、地方創生推進交付金事業、農業基盤整備事業などに総額 42 億 1,172 万円（前年比 12.5 パーセント減）を計上しました。

【補正予算】

地域おこし協力隊事業、定住促進賃貸住宅建設事業、ジュエリーアイス観光関連施設等整備事業、家畜排せつ物利用実証調査事業、防災倉庫整備事業、町道補修等工事費、スクールバス購入事業、教職員住宅新築事業、クライミングウォール設置事業の追加補正などのほか、平成 30 年度に予算を繰り越して実施する道営農地整備事業を含め、合計 5 億 4,052 万円の予算を追加しました。

○主な補正予算

- ・地域おこし協力隊事業 320万円
- ・定住促進賃貸住宅建設事業補助金 2,221万円
- ・ジュエリーアイス観光関連施設等整備事業 578万円
- ・家畜排せつ物利用実証調査事業 600万円
- ・防災倉庫整備事業 1,920万円
- ・スクールバス購入事業 729万円
- ・教職員住宅新築事業 4,259万円
- ・クライミングウォール設置事業 1,705万円
- ・葬斎場建設事業（外構工事） 1,064万円
- ・町道橋梁維持補修費 4,279万円
- ・道営農地整備事業（繰越明許費） 4,473万円
- ・切干大根乾燥製造施設整備事業補助金 3,200万円
- ・災害復旧費 2,158万円

【最終予算】

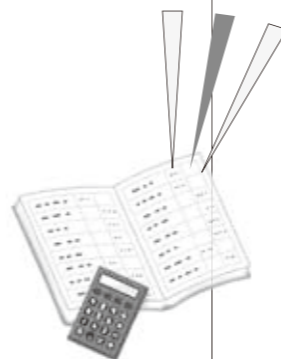
当初予算と補正予算を合わせた最終予算額は 47 億 5,224 万円で、平成 28 年度の最終予算額 55 億 8,440 万円と比較すると 14.9 パーセントの減となっています。

当初予算額	42億1,172万円
補正予算額	5億4,052万円
合計（最終予算額）	47億5,224万円

特別会計予算執行状況

特別会計：一般会計と区分して特定の目的ごとに設置した会計

会 計 名	最終予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	6億3,174万円	5億7,548万円	91.1%	5億3,280万円	84.3%
介護保険特別会計	3億7,347万円	3億7,207万円	99.6%	3億2,473万円	86.9%
後期高齢者医療特別会計	5,857万円	5,839万円	99.7%	5,814万円	99.3%
医療施設特別会計	1億2,029万円	7,971万円	66.3%	7,945万円	66.0%
簡易水道特別会計	2億3,457万円	2億3,909万円	101.9%	2億2,606万円	96.4%
公共下水道特別会計	2億6,650万円	2億6,744万円	100.4%	2億1,426万円	80.4%
合 計	16億8,514万円	15億9,218万円	94.5%	14億3,545万円	85.2%



町債（借金）残高はどれくらい？

町債：町が多額の費用を要するときに借り入れる長期的な借金

平成 29 年度の町債残高は、前年度（3 月末現在）と比べて 1 億 1,166 万円減額となりました。今後も事業実施の適正化を図りながら、必要最小限の町債発行に努めます。

町債総額：67億1,334万円
（前年度比1億1,166万円の減）
町民1人当たり：210万円

医療施設特別会計 0万円

一般会計	47億8,007万円	簡易水道特別会計	9億1,674万円	公共下水道特別会計	10億1,653万円
------	------------	----------	-----------	-----------	------------

一時借入金とは？

一時借入金は、年度の途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借り入れ、その年度内に償還するお金のことです。平成 29 年度は、一般会計において 1 億円の借り入れをしました。

基金（貯金）残高はどれくらい？

（平成 29 年度末予算措置分を含む）

基金：特定の目的のために積み立てた資金

基金総額：49億4,078万円
（前年度比1億5,286万円の増）
町民1人当たり：155万円

基金名 （設置目的）	現在高
財政調整基金 （町財政の健全な運営と財政調整の財源）	20億7,855万円
減債基金 （町債の償還財源）	5億4,840万円
ふるさと振興基金 （快適で魅力あるまちづくりを推進する財源）	12億5,813万円
地域福祉基金 （高齢者保健福祉・地域福祉を推進する財源）	2億9,235万円
そ の 他	7億6,335万円